

みらい館大明をご利用頂いている皆様へ

みらい館大明 臨時休館にあたり

皆様には平素から大変お世話になっております。

当館は、平成17年3月末をもって閉校になった「豊島区立大明小学校」の跡施設を、平成17年10月11日から生涯学習施設「みらい館大明」としてオープンし、来期で16期目を迎えます。

管理・運営は、旧大明小学校卒業生やPTA、また町会等地域の有志で構成された「特定非営利活動法人いけぶくろ大明」が行っております。

地域皆様の協力を得て、公的補助金に頼らず、利用団体の施設利用費からスタッフの人的費、水道光熱費等運営費を賄っております。自主運営をしていることもあり公的施設とは異なる柔軟な運営を行っていると思っています。

今回、我が国は新型コロナウイルスの感染拡大により9年前に起きた東日本大震災以来の危機を迎えています。

臨時休館により、ご利用いただいているサークル、勉強会、演劇団体等の活動を中断させ、また講座による学習の機会を無くしてしまうことについて大変申し訳なく思っております。

個人的には、元気にスポーツする姿、熱心に学ぶ姿が見られないのも寂しい限りですが新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、また皆様の健康を守るために、今回の休館措置にはご理解いただけることと存じます。

休館中は、再開時に皆様により快適にご利用いただけるよう、16年前の何もなかった開館時に戻った気持ちでスタッフ全員が設備、備品などの補修、整備を行っております。

再開時にまた利用者の皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

皆様、くれぐれもご自愛ください。

2020年3月16日

特定非営利活動法人いけぶくろ大明（みらい館大明）

理事長 杉本カネ子